

12月度入選作品発表!

年4回(3月・6月・9月・12月)開催!

JOMOSHINBUN Photo Exhibition

上毛紙 上写真展

応募無料
どなたでも
応募できます

出品総数

○一般の部 539点
○ジュニアの部 11点



「華厳滝ライトアップ」
林 秀夫(桐生市)



Pick up!

「刀鍛冶」

山本 清美(太田市)

【講評】 岐阜県で撮影した鍛冶工房の情景。オレンジの色調と暗闇が工房の神聖な雰囲気を出している。熱い鉄をたく鍛冶師の動作を予測し、飛び散る火の粉がスローシャッターで見事に表現された。火の粉とは対照的に動作にブレがなく、この撮影のタイミングは見事。鍛冶師の顔に火の粉がかかっていないカットの選択も良かった。



Pick up!

「わ鉄の秋を楽しむ」

小島 良行(桐生市)

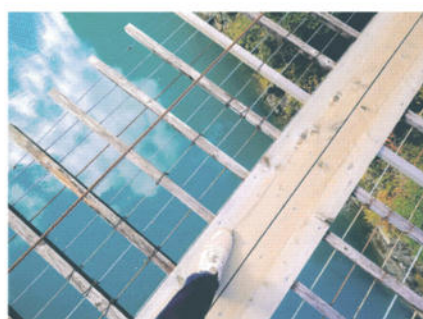
【講評】 わたらせ渓谷鉄道の列車を流し撮りした作品。通り過ぎる列車の速度に対し、シャッタースピードの選択が適切で、周囲の風景がきれいに流れている。動きのある画面の中で列車だけがピタリと止まり、乗客の姿もしっかり写り、疾走感が見事に表現された。流し撮りの手本になる作品で、経験豊かな撮影技術がうかがえる。



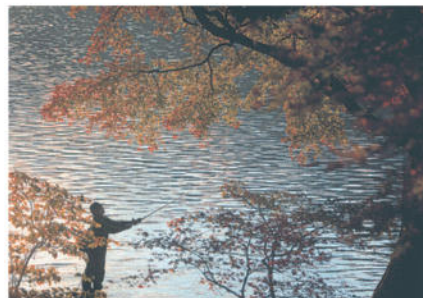
「懸命」
鎌川 篤彦(中之条町)



「微笑み」
大谷 敦男(藤岡市)



「吊り橋怖いよ」
堀田 由美子(桐生市)



「夕間暮れの釣り人」
関 みち子(高崎市)



「的中」
小野 吉英(桐生市)

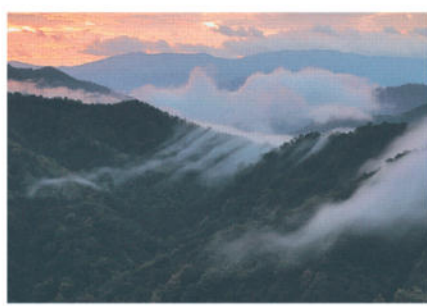


「弾む」
植木 裕(伊勢崎市)



「一ノ瀬の朝」

佐保 和男(高崎市)



「滝雲」

萩原 真樹(渋川市)



「クライマックス」

小坂 明(前橋市)



「温もり」

石川 俊志(邑楽町)



「秋祭り獅子舞奉納」

山口 信一(藤岡市)



「冬隣」

黒沢 みどり(前橋市)



「獲ったぞ」

小口 泰与(前橋市)



「渚の夕景」

斉藤 久江(中之条町)



「大物だ!」

小口 正子(前橋市)



「逆光に光る」

小山 輝永(伊勢崎市)



「斜陽」

鈴木 健太郎(甘楽町)

●審査: 上毛写真連盟理事長 高橋由雄
上毛新聞社写真映像部 綱島徹

1次通過者(一般の部)

小畑岩夫/平塚伴通/藤原基/谷沢潤治/山口秀樹/高柳英雄/鈴木さち子/黒沢徳治/小曾根栄子/新井豊/関口徹/石川佳代子/御供良一/田島正義/中村佳子/篠原朝夫/林育男/山田隆/矢島泰夫/小林二郎/岡田とみ江/徳永利彦/石田誠一/島田喜久夫/坂本徹/天田隆義/矢島英男/恩田和江/多胡順子/榎沢伴夫/北爪ちか子/猪俣正彦/女屋陽子/中村鉄雄/若尾秀次/氏家正行

2025年上毛紙上写真展作品募集

上毛紙上写真展は四季に合わせ、年4回(3月・6月・9月・12月)行います。また、部門は「一般の部」「ジュニアの部」の2部門で行います。

応募作品の中から審査によって入選作品を選び、新聞紙面で紹介します。また、各入選作品の中から年間賞を選び、表彰します。(表彰式は2026年2月予定)。応募は無料です。何点でも応募できますので、四季にふさわしい多くの作品をお待ちしております。

上毛紙上写真展応募方法

- 部門: 「一般の部」4つ切サイズ・A4サイズ可(ワイド4つ切は不可) 「ジュニアの部」A4(18歳以下) ※合成、加工不可(星空撮影等の比較明合成は可)。
- タイトル: 自由 ※四季に応じた作品で、3年以内に撮影したもの。
- 応募無料 ※何点でも可。
- 審査員: 上毛新聞社、上毛写真連盟
- 郵送先: 〒371-8666 前橋市古市町1-50-21 上毛新聞社読者局内 上毛写真連盟事務局宛て ※返却を希望される方は、返信用封筒に切手を貼って同封してください。入選作品は返却しません。

作品にタイトル・氏名・住所・電話・撮影地を明記し、3月・6月・9月・12月の13日までに連盟支部または事務局に提出(郵送可)してください。

上毛写真連盟からのお知らせ

●2025年総会を開催します

2025年2月27日(休)午後1時から、前橋市古市町の上毛新聞社で紙上展年間賞表彰式と秋の大撮影会表彰式、2025年総会を開きます。総会では24年の事業報告や会計報告、25年の事業計画案などが議題となります。総会には、会員であれば出席できます。

※ジュニアの部の1次審査通過者はいませんでした。

問い合わせ ☎ 上毛写真連盟事務局 ☎ 027・251・4341



祝 20歳 成人

記念撮影 受付中!

残るのは写真です。一番大切な写真はプロの手で!

モトキカメラ

渋川市石原204-1
TEL.0279-25-1488
水曜定休

